

指定管理者モニタリング結果報告書（令和4年度分）

- ・施設名 : 丸亀市城北コミュニティセンター
- ・施設所管部課 : 市民生活部生活環境課
- ・指定管理者 : 明倫の里 城北

区 分		内 容												
実施時期		定期モニタリング：上・下半期ごとに1回業務報告提出時 1年間の事業報告書（令和5年3月31日）提出時 随時モニタリング：施設訪問時実施（年3～4回）												
実施方法		定期モニタリング：上・下半期ごとの報告書を10日までに受け取り、聞き取り調査を実施 1年間の事業報告書提出時に聞き取り調査を実施 随時モニタリング：施設訪問時、業務報告書を元に現地調査を実施し、管理状況を確認												
実施結果	① 施設の状況	施設竣工後24年を経過しているが気楽に來れ、楽しい過ごせる居場所となっている。駐車場も出入りがしやすくなり、利用者に喜ばれている。また、施設内も利用者のニーズに答え、修繕・改良し、高齢者に優しい施設となっている。軽運動室、廊下等の床も職員でワックス掛けし、明るい施設となっている。												
	② 施設の利用状況	【利用状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>対比年比(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>12,461人</td> <td>12,658人</td> <td>101.6%</td> </tr> <tr> <td>利用料収入</td> <td>94,000円</td> <td>132,450円</td> <td>140.9%</td> </tr> </tbody> </table> コミュニティの部会、各種構成団体、地域住民及びクラブの生涯学習等で使用されている。また、有料の貸館業務も行っている。年間開館日は293日で会議656回6,528人、健康器具等使用2,255人、クラブ使用551回3,875人となっている。受付カウンターには、今後の行事開催と申込書を用意し、入退者に声掛け誘い合いをお願いしている。健康器具もコンスタントに利用されている。		令和3年度	令和4年度	対比年比(%)	利用者数	12,461人	12,658人	101.6%	利用料収入	94,000円	132,450円	140.9%
		令和3年度	令和4年度	対比年比(%)										
	利用者数	12,461人	12,658人	101.6%										
	利用料収入	94,000円	132,450円	140.9%										
	③ 施設利用者の意向把握と対応	玄関に目安箱、来場者、部会員、クラブ員にヒアリングし、利用者の要望を聞くように心がけている。毎年、心の和む手段として、ゴーヤ等の料理を行っている。また、期間限定で廊下にイルミネーションを点灯して癒しの場を作っている。健康用具も揃え体のアフターサービスを行っている。												
	④ 管理体制	職員2名(所長、事務員)、管理人1人で管理。 業務内容は、所長(施設管理運営、各種団体との連絡調整、全般) 事務員(施設の事務、庶務全般) 管理人(施設内外の清掃、開錠、施錠、他)												
	⑤ 管理経費	事業計画書の範囲内での経費管理をしている。利用者にも協力を依頼し、節電、節水、節ガス等に心掛けている。また、その他経費もコストダウンに努めている。指定管理に於いては、非営利事業所として、税務署に届出し、委託料については実費弁償方式を採用している。												
⑥ 緊急時の対応について	災害発生前の警報が発令された場合は、市と密に連絡をとり、自宅待機センターでの待機で対応している。自宅待機の場合は、玄関前に貼紙をし、電話連絡できる体制を取っている。年間2回以上災害が発生した事態を想定し、事前に対策を検討、対応できる体制化にある。													
⑦ その他 (指定管理者の業務遂行能力等)	指定管理者本体の財務状況に大きな問題はなく、業務遂行能力について問題は見当たらない。													
⑦ 改善指示事項	年々、異常気象が起これ、対応が難しくなっているため、地域担当職員の防災担当との連携の強化が必要である。													
実施結果に対する所管課の意見		施設の効率的な運用に努めており、利用者の利便性や経費削減にも配慮しながら概ね良好に管理されている。												

今後の施設管理に反映(改善)する事項

施設は年々、老朽化が進んでいく。常日頃から目配りし、修繕箇所・問題点を把握し、一部の経費は指定管理料も利用して対処していく。また、地域の人々とコミュニティの内外の3Sを実行していく。